

## ◎NTT ディスクロージャー優良企業受賞に寄せて

日本電信電話株式会社 財務部門 IR室長 飴 嶋 隆 嗣

この度は、通信・インターネット部門においてディスクロージャー優良企業に選定いただき、誠にありがとうございます。皆様から頂いた評価やご指摘を踏まえ、継続的にIR活動の改善、向上に取り組んでまいりました結果が3年連続での受賞に結びついたと考えており、改めて厚く御礼申し上げます。

特に、フェア・ディスクロージャーにつきましては、昨年度と比較して評価を大きく改善することができました。当社では、ホームページを中心にすべての投資家の皆様に配慮した情報開示に取り組むなど、常に公正かつ公平な情報開示を心がけてまいりました。今回の選考におきましてこれらの取り組みをご評価いただきましたことで、今後に向けた大きな励みとなりました。

また、従来から高い評価を頂いていたコーポレート・ガバナンスにつきましても、更なる改善、向上に向けて取り組んだ結果、今年度は昨年度を上回る評価を頂きました。当社では、国内外の機関投資家の議決権行使担当者様等とのコーポレート・ガバナンスに関する対話機会の拡大など、SR活動に積極的に取り組んでおり、対話を通じて得られた投資家の皆様の声・関心事項については、社内へフィードバックしております。結果として、株主総会招集通知（事業報告）や統合報告書等においてコーポレート・ガバナンスの状況に関する記載を拡充する等、議決権行使に資する情報の充実を図ってまいりました。今後の対話の中

でも投資家の皆様から更にフィードバックを頂き、引き続き情報充実に活かしていく考えです。

上記の取り組みに加え、説明会等における情報開示につきましては、当社の事業内容をより深くご理解いただくための工夫を継続しております。今年度で4回目の開催となった機関投資家様向けのイベント『NTT IR Day』では、中期経営戦略の柱の一つであるB2B2Xビジネスモデルについてのご質問を多く頂いていることを踏まえ、『NTT R&DによるB2B2Xの価値創造』をテーマとして、様々なパートナーとのコラボレーションによる新しい価値創造を推進する技術に対する研究開発の取り組みをご紹介します。B2B2Xビジネスモデルの理解促進に努めました。個人投資家の皆様向けの情報開示につきましても、経営層による個別説明会の継続開催に加え、比較的若い投資家層向け説明会や株主様向け施設見学会の開催といった取り組みを新たに進めております。

今後も引き続きIR活動の改善、向上に取り組む、正確な会社情報を適時、公正かつ公平にお伝えし、適正な株価形成に一層貢献してまいりたいと考えております。今春より導入されるフェア・ディスクロージャー・ルール等を始め、企業のIR活動を取り巻く環境の変化に対応すべく、証券アナリストの皆様による益々のご指導、ご支援を賜りたいと存じますので、今後ともよろしく願いたします。